



独立行政法人

大学改革支援・学位授与機構

National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education

機構ニュース

Vol.189 2019 February

今月の記事

Top News

- 岡本前理事ほか3名に名誉教授の称号を授与
.....1

質保証連携

諸外国の質保証制度・動向情報の収集・
整理・提供

- 3巡目の大学機関別認証評価実施大綱及び
大学評価基準の英訳版を公開
.....2

国内外の質保証機関等との連携

- 英国QAA と情報交換のためのビデオ会議を
実施3

評価事業

機関別認証評価等について

- 評価結果（案）の取りまとめ
.....4

学位授与事業

短期大学・高等専門学校卒業生等を対象
とする単位積み上げ型の学位授与関係

科目等履修生制度の開設大学一覧

- 2019 年度版を当機構ウェブサイトに掲載
.....5

機構の窓

- 会議の開催状況6

主要行事日程

- Schedule (2月~3月)7

TOP NEWS

○ 岡本前理事ほか3名に名誉教授の称号を授与

1月23日（水）に、当機構の竹橋オフィスで大学改革支援・学位授与機構の名誉教授称号授与式を行い、岡本和夫・前理事、武市正人・前研究開発部長、六車正章・元研究開発部教授及び越光男・元研究開発部特任教授に名誉教授の称号が授与されました。

岡本前理事は、平成22年4月に大学評価・学位授与機構理事に就任後、平成30年3月まで、当機構の発展のために尽力されました。

武市前研究開発部長は、平成23年4月に大学評価・学位授与機構研究開発部教授に就任後、平成30年3月まで在職し、平成24年4月から平成30年3月まで研究開発部長、平成26年7月から平成30年3月まで大学ポートレートセンター長を務められ、機構の事業、調査研究など多岐に渡る分野にて尽力されました。

六車元研究開発部教授は、平成11年7月に学位授与機構審査研究部教授に就任後、平成25年3月まで在職し、当機構退職後も平成25年4月から研究開発部客員教授、平成26年4月から平成30年3月まで研究開発部特任教授として、機構の学位授与事業及び調査研究に寄与されました。

越元特任教授は、平成25年10月に大学評価・学位授与機構研究開発部特任教授に就任後、平成30年3月まで在職し、この間平成28年4月から平成29年3月まで研究開発部幹事を務められ、機構の学位授与事業及び調査研究に寄与されました。

名誉教授称号授与式では、福田機構長が称号を授与したのちに、長年の貢献に対する感謝とお祝いの言葉を述べ、引き続き、列席者とともに記念撮影を行いました。

【参考】当機構の名誉教授

称号授与年度	氏名
平成9年	黒羽亮一、平則夫
平成10年	田中郁三
平成14年	齋藤安俊
平成16年	小野嘉夫
平成21年	木村孟、荒船次郎
平成24年	平野眞一、神谷武志
平成25年	荻上紘一
平成26年	川口昭彦、木村靖二、橋本弘信、瀧田佳子
平成27年	河野通方
平成28年	野上智行、中原一彦、鈴木賢次郎、毛利尚武、館昭



列席者との記念撮影

質保証連携

諸外国の質保証制度・動向情報の収集・整理・提供

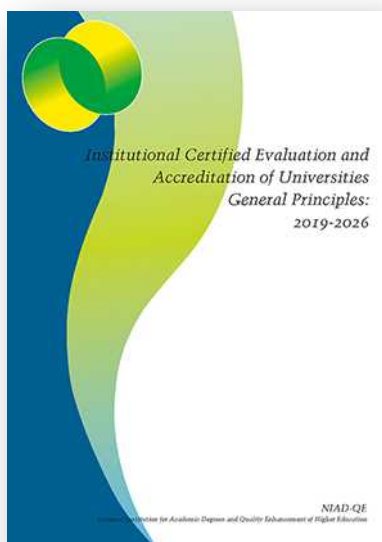
○ 3巡目の大学機関別認証評価実施大綱及び大学評価基準の英訳版を公開

このたび当機構は、3巡目（平成 31 年度～）の大学機関別認証評価の関連資料として平成 30 年 3 月に改訂された大学機関別認証評価実施大綱及び大学評価基準の英訳版を当機構のウェブサイトで公開しました。これらは当機構の覚書締結機関をはじめとする海外の質保証機関等に対し、当機構の行う評価活動について説明する際の参考資料となることが期待されています。

実施大綱は、当機構が実施する、大学の教育研究活動等の総合的な状況に関する大学機関別認証評価について、その基本的方針、及び評価の実施に関する基本的な内容等を示したものです。

大学評価基準は、大学の学位課程（学士、修士及び博士の学位並びに専門職学位を授与するための課程）における教育活動を中心として、大学設置基準等関係法令への適合性を含めて、大学として満たすことが必要と当機構が考える内容を示したものです。当機構の大学機関別認証評価は、この基準を満たしているかどうかの判断を中心として実施されています。

本資料は[こちら](#)から PDF 版を無料でダウンロードいただけます。



大学機関別認証評価：実施大綱（英訳版）



大学機関別認証評価：大学評価基準（英訳版）

国内外の質保証機関等との連携

○ 英国 QAA と情報交換のためのビデオ会議を実施

平成 31 年 2 月 4 日（月）、当機構の覚書締結機関である英国高等教育質保証機構（QAA）と、情報交換のためのビデオ会議を実施しました。当機構が QAA とビデオ会議を実施するのは平成 27 年 3 月以来 2 回目です。当日は、当機構の竹橋オフィス会議室と英国の QAA オフィスを繋ぎ、2 時間にわたって情報交換を行いました。

英国では近年、学生の学習成果に注目した取組が進んでいます。その中でもイングランド地方では、平成 29 年に成立した高等教育・研究法に基づいて、新たに学生局（Office for Students : OfS）と呼ばれる高等教育規制機関が設立されました。英国国内で分散していた規制権限を集約した学生局には、リスクベース評価に基づく管理によって、高等教育機関の多様性や競争を促し、学生の教育選択の機会を充実させることが期待されています。

QAA からは、英国で高等教育質保証制度が変化した中で、QAA の役割がどう変わったのかについて情報提供がありました。

<QAA からの情報のポイント>

- 学生局設立後の QAA の主な役割は、学生局が管理する高等教育機関登録簿の登録要件の一つである、質・基準レビュー（Quality and Standards Review）を実施すること、及び高等教育機関の学位授与権や「大学」名称使用権に関して、学生局や政府に対して助言を行うことである。
- 質・基準レビューでは、「英国高等教育のための質規範（クオリティ・コード）」[平成 30 年改定]に定めたコア規範（core practice）を各高等教育機関が満たしているかを確認する。なお、クオリティ・コードは、英国全土で適用されている質規範であるが、参照方法は各地方で異なる。
- QAA が高等教育財政カウンスルからの委託を受けて実施していた、国境を越えた教育（TNE）に対するレビューについては、平成 30 年 9 月に終了している。QAA としては今後も引き続き、TNE の質が保証されるよう、英国大学協会（UUK）等と連携して TNE に関するデータ収集手段の開発などに取り組んでいる。

当機構からは、平成 31 年度より機構が実施する 3 巡目の大学機関別認証評価や、平成 30 年 10 月に公開した大学ポートレート（国際発信版）について紹介しました。QAA からは、英国と日本の大学評価方法の共通点や大学ポートレートと質保証システムとの関係について、コメントや質問が寄せられました。

最後に、今後も両機関の高等教育質保証に関する情報交換を積極的に行っていくことを確認し、会議を終了しました。

評価事業

機関別認証評価等について

○ 評価結果（案）の取りまとめ

平成 30 年度の認証評価については、7月から 12 月初旬にかけての書面調査及び訪問調査を基に、それぞれの評価部会において「評価結果（原案）」が作成され、平成 31 年 1 月開催の大学機関別、高等専門学校機関別及び法科大学院の各認証評価委員会での審議を経て、「評価結果（案）」が取りまとめられました。

「評価結果（案）」は、評価の透明性と正確性を確保するため、各受審校に通知され、意見の申立ての経過後、各認証評価委員会において「評価結果」が確定されることとなります。

「評価結果」は、当該受審校及び設置者へ通知され、文部科学大臣に報告されるとともに、「平成 30 年度認証評価実施結果報告」として、当機構ウェブサイトへの掲載により、広く社会に公表されることとなります。

学位授与事業

短期大学・高等専門学校卒業生等を対象とする単位積み上げ型の学位授与関係

■科目等履修生制度の開設大学一覧

○ 2019年度版を当機構ウェブサイトに掲載

当機構では、科目等履修生として学習することを希望する方々が、大学の学部や大学院研究科を選ぶ際の参考となるよう、国公立大学を対象として科目等履修生制度の開設状況の調査を行い、その回答結果を取りまとめた上で当機構の[ウェブサイト](#)で公表しています。原則として2019年度の開設状況等について掲載するようにはしておりますが、調査の時点で未定の場合には、前年度の実績を掲載しています。

なお、当機構の学位授与事業に関連して、科目等履修生に対し特別なプログラムを設けている大学も紹介しています。また、今回から高等専門学校を卒業後に、専門に関係する学修を継続したい方に対し通信教育課程を開設している大学も紹介する予定です。

機構の窓

○ 会議の開催状況

- 高等専門学校機関別認証評価委員会
第2回 平成31年1月17日(木) 14時00分～16時30分
議事
 - 1 評価結果(案)について
 - 2 平成31年度 評価部会及び専門部会の体制等について
 - 3 その他

- 大学機関別認証評価委員会
第3回 平成31年1月25日(金) 14時00分～16時00分
議事
 - 1 評価結果(案)について
 - 2 評価部会及び専門部会の編成について
 - 3 大学機関別認証評価における第三者の評価結果の活用について
 - 4 今後の選択評価の在り方について
 - 5 その他

- 法科大学院認証評価委員会
第3回 平成31年1月31日(木) 14時30分～17時00分
議事
 - 1 評価結果(案)原案(本評価)について
 - 2 「教育課程、教員組織その他法科大学院の教育活動全般に係る重要な変更又は状況の変化」に対する評価結果への付記事項等について
 - 3 平成31年度評価部会等の編成について
 - 4 今後予定される法科大学院制度の変更に関する対応について
 - 5 その他

- 大学ポートレート運営会議(第10回)
第10回 平成31年2月4日(月) 15時00分～17時00分
議事
 - 1 大学ポートレート運営会議議長・副議長の選出について
 - 2 大学ポートレートの現状について
 - 3 大学ポートレートステークホルダー・ボードからの意見について
 - 4 その他

主要行事日程

○ Schedule

2月

日	行事名	担当課
1日	平成30年度人材育成セミナー「IRデータ分析ワークショップ（第2回）」	評価企画課
4日	大学ポートレート運営会議（第10回）	評価企画課
15日	学位審査会（平成30年度第4回）	学位審査課
22日	学位記伝達式・講評	学位審査課

3月

日	行事名	担当課
1日	大学機関別認証評価委員会（第4回）	評価支援課
7日	高等専門学校機関別認証評価委員会（第3回）	評価支援課
12日～ 4月5日	平成31年度4月期学位授与申請（データ入力）受付期間	学位審査課
14日	法科大学院認証評価委員会（第4回）	評価支援課
19日	国立大学教育研究評価委員会（第53回）	評価企画課
31日～ 4月6日	平成31年度4月期学位授与申請（書類送付）受付期間	学位審査課



独立行政法人

大学改革支援・学位授与機構

National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education